

令和元年度第2回横浜市創造界限形成推進委員会 議事録	
日 時	令和元年 12 月 13 日 (金) 14:30~16:30
開催場所	波止場会館 4階大会議室1・2
出席者 (敬称略)	<p>■委員</p> <p>野原卓 (横浜国立大学大学院 准教授) <委員長> 六川勝仁 (馬車道商店街協同組合 理事長) <副委員長> 遠藤新 (工学院大学建築学部 教授) 岡本純子 (公益財団法人セゾン文化財団 プログラム・オフィサー) 菅野幸子 (アーツ・プランナー/リサーチャー) 重松久恵 (ブランド・マネジメント・コンサルタント) 簗谷則美 (株式会社ミノヤアソシエイツ 代表取締役)</p> <p>■オブザーバー</p> <p>恵良隆二 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 専務理事)</p> <p>■事務局 (説明者等)</p> <p>渋谷昭子 (文化芸術創造都市推進部長) 田中昌史 (創造都市推進課長) 工藤裕二 (創造都市推進課担当課長) 河本一満 (創造都市推進課創造まちづくり担当課長) 松元公良 (文化プログラム推進部長) 大益利之 (文化プログラム推進課長) 梶原敦 (文化プログラム推進課トリエンナーレ担当課長) 石井崇之 (創造都市推進課担当係長) 田中裕記 (創造都市推進課担当係長) 長谷部千晶 (創造都市推進課担当係長) 安藤亜矢 (創造都市推進課創造まちづくり担当係長) 安藤準也 (創造都市推進課創造まちづくり担当係長) 渡辺麻衣 (創造都市推進課担当係長) 赤崎由香 (文化プログラム推進課トリエンナーレ担当係長)</p>
欠席者	日沼禎子 (女子美術大学芸術学部 教授) 山口真樹子 (国際交流基金アジアセンター 舞台芸術コーディネーター)
開催形態	議題1 公開 (傍聴者0名) / 議題2、3 非公開
議 題	1 委員長・副委員長の選任/分科会委員の指名 2 令和2年度旧第一銀行横浜支店の活用手法について 3 象の鼻テラス運営団体選考について 4 その他
決定事項	
	事務局 【開会】 【部長あいさつ】

議 題 1	事務局	【配布資料の確認】
	事務局	【委員紹介】 ○令和元年9月1日から令和3年8月31日までの2年間の任期で本委員会委員を務める委員の紹介を行った。
	事務局	【定足数の確認】 ○委員9名中7名の出席があり、委員会運営要綱第7条第3項により委員会の成立となる。
	事務局	【本会議・議事録の公開・非公開の決定】 ○本会議は横浜市の保有する情報の公開に関する条例第31条により原則公開となるが、議題2及び議題3については、第7条第2項第5号及び第6号の規定に該当するため非公開とする。
	事務局	1 委員長・副委員長の選任／分科会委員の指名 ○委員長、副委員長の選出について、委員会運営要綱第6条第2項により、委員長・副委員長は「委員の互選によって定める」とあるが、いかがでしょうか。
	六川委員	○委員長は野原委員にお願いしたいと考えていますが、いかがでしょうか。
	野原委員	○副委員長は六川委員にお願いしたいと考えていますが、いかがでしょうか。 → 委員全員「異議なし」で了承。
	事務局	○ありがとうございました。それでは、野原委員を委員長、六川委員を副委員長とする。ここからの議事進行は野原委員長にお願いをする。
	野原委員長	○続いて、分科会委員の指名について、委員構成及び議長については、資料1「創造界限形成推進委員会委員名簿（案）」裏面のとおりにしたいが、いかがでしょうか。 → 委員全員「異議なし」で了承。
	野原委員長	○ありがとうございました。それでは、この議案については了承としたい。
議 題 2	事務局	2 令和2年度旧第一銀行横浜支店の活用手法について <令和2年度旧第一銀行横浜支店の活用手法について、事務局より説明が行われ、議題について審議が行われた。>

<p>議 題 3</p> <p>事務局</p>	<p>3 象の鼻テラス運営団体選考について</p> <p>＜象の鼻テラス運営団体選考について、事務局より説明が行われ、議題について審議が行われた。＞</p>
<p>議 題 4</p> <p>野原委員長</p> <p>田中係長</p> <p>野原委員長</p> <p>遠藤委員</p> <p>田中係長</p> <p>野原委員長</p> <p>遠藤委員</p> <p>田中係長</p> <p>菅野委員</p> <p>田中課長</p> <p>遠藤委員</p> <p>田中係長</p> <p>遠藤委員</p>	<p>4 その他</p> <p>○それでは議題4、その他について事務局からの説明をお願いしたい。</p> <p>〔報告〕</p> <p>＜事業評価等の様式の見直しについて、事務局より説明が行われた。＞</p> <p>○ありがとうございました。ここまでの説明を受けて質問や意見はあるか。</p> <p>○様式を1枚にすることで、何を改善しようとしているのか。</p> <p>○様式を変えることになった背景として、PDCAサイクルをワンシートにまとめること、また評価シートが2枚に渡ることの確認しづらいという意見があったので今回の変更に至った。</p> <p>○当該年度の評価が終わる前に次年度の評価目標を設定しなければならない。そこで評価シートを1枚にすることで、次年度の評価目標等が設定しやすくなると思われる。プラン、行動、チェックが一目で確認できる様式にしたと思われる。</p> <p>○確認になるが、評価の仕方自体については、これまで通りの流れでよいのか。また評価する際に概要版などの資料提示があるが、その場合に掘り下げた内容についても確認することができるのか。</p> <p>○これまで事業評価の際に、課題、評価、市の取り組むべき事項だけ審議いただいているが、具体的に何を実施したなどの内容について分かりにくいという意見があった。細かな資料になってしまうが、審議いただく際の参考になるかと考えている。</p> <p>○新たな様式は、分かりやすくなった印象がある。ただもう一つ提案したいのは、エビデンス、数値的なデータに対する意識を持ってもらえるような様式にしてもらいたい。また何のために評価するのかを考えた時に、評価は次の事業に向けて改善するという大きな役割もあり、そのような意識も反映されると運営側もポジティブにとらえることができるようになる。そのような姿勢を表現できるとより良い。</p> <p>○新たな様式なので、記入例は設けて対応していきたい。</p> <p>○新しい様式なることで、これまでの様式の市の取り組むべき事項はどう反映されるのか。</p> <p>○市の取り組むべき事項については、事業評価の右の欄に委員会評価を設けている。この評価の中で記入していただくようにしていきたい。</p> <p>○これまでの評価シートに市の取り組むべき事項という項目を入れているのは、全体評価の中に埋もれてしまい分かりにくいので、別枠で設けた経緯がある。その観点からすると、PDCAに接続できるような情報の整理</p>

	<p>が見えてこない印象がある。</p> <p>○評価シートは市の取り組むべき事項を入れたうえで、一つにまとまるように工夫していきたい。そのうえで、別途不足するような項目があれば対応していきたい。</p> <p>野原委員長 ○これまでの様式は、一方で分かりやすい面もあったと感じる。方向性は正しいので、いただいた意見については検討していただきたい。</p> <p>野原委員長 ○質問意見が以上であれば、議題は以上になる。これ以降の議事を事務局にお願いしたい。</p> <p>〔連絡事項〕</p> <p>①ヨコハマトリエンナーレ 2020 について</p> <p>事務局 <ヨコハマトリエンナーレ 2020 の概要について、事務局より説明が行われた。></p> <p>六川副委員長 ○質問になるが、ヨコハマトリエンナーレ、音祭り、ダンスダンスダンス、それぞれの予算はどのくらいを見込んでいるのか。</p> <p>松元部長 ○横浜トリエンナーレ事業の市の予算については、3年間の準備期間も含めて6億程度となっている。音祭りとダンスダンスダンスの市の予算については、おおむね4億5千万程度となっている。</p> <p>②議事録（今回）の確認依頼</p> <p>事務局 ○事務局にて本日の議事録を作成するので、その確認を各委員に依頼する。</p> <p>③今後のスケジュール</p> <p>事務局 ○次回の委員会は令和2年3月26日（木）13時～15時半を予定している。</p> <p>④資料回収について</p> <p>事務局 ○資料3-3：提案概要は回収資料となる。</p> <p>事務局 ○これをもちまして、令和元年度第2回横浜市創造界限形成推進委員会は閉会となる。委員の皆様、長時間ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
資 料	<p>1 次第</p> <p>2 席次</p> <p>3 前回委員会議事録（令和元年7月12日開催分）</p> <p>4 横浜市創造界限形成推進委員会 委員名簿（全体会／分科会）【資料1】</p> <p>5 令和2年度旧第一銀行横浜支店の活用手法について【資料2】</p> <p>6 「象の鼻パーク文化観光交流拠点（象の鼻テラス）活用業務委託」運営団体選考（評価）結果の報告について【資料3-1】</p>

	<p>7 象の鼻テラス運営団体選考分科会 開催経過及び選考（評価）結果【資料3-2】</p> <p>8 提案概要【資料3-3】</p> <p>9 令和2年度事業評価シート(案)【資料4】</p> <p>別途資料 ヨコハマトリエンナーレ2020</p>
特記事項	本日の議事録については、後日各委員に送付し、確認して頂く。